

はやぶさ2・506号 2021年07月09日(金)

【無料プレゼント】文末に書籍の無料プレゼントの案内がございますのでご確認ください。

第2章・・・・・・・・理念経営の基本的経営姿勢

＊＊180度経営姿勢を転換する時代が来ました＊＊

第3回 「経営計画の役割」と「存在理念・経営理念」

・ヒマラヤのような高い山の登山では、キャンプ地の設営とアタックルート
を設計しないで登頂することは、絶対にありえません。

企業経営も同じように周到な準備がなければ、遭難してしまいます。

1. 経営計画書の大きな効能は・・・

(1) 経営計画は何故作るのでしょうか？

・例えば、ヒマラヤのエベレストに登る場合を想定しましょう。

エベレストは登頂実績と経験知が豊富にあり、一定の訓練と準備をすれば
登れる山になりましたが、それでもハイリスクの山であることには変わり
ありません。

1) リスクを最小化するため、天候の分析とタイミング、登山ルートの設
計とベースキャンプの設営と装備の準備を整え、シェルパを採用し、
メンバーの訓練を十分にしておきます。その上、前進キャップも設営
することになるでしょう。

そうした準備とシミュレーション、現地での状況判断等がうまく
バランスして、成功する確率が高くなるのです。後は、健康と運が
左右するでしょう。

2) 企業経営も同じです。出たところ勝負。泥縄式。カンと度胸では天候の
変化やトラブルに対応できず経営は出来ません。運の良い時は発展
するでしょうが、環境の激変やメンバーの事故等で、ピンチに陥る
ことが多々あります。

遠地にドライブに行く時も行程を設計すると思います。

3) 経営計画書は、登山のアタックルートの設計とベースキャンプ等の備え

とメンバーを育成訓練するための指針であり行程図であり、設計書なのです。

立てて実行する企業と立てないで無手勝流の企業とでは生存率が違ってくるのは当然のことです。

* 中小企業白書の調査の報告でも、生存率が大幅に違うことが報告されています。

健全企業の比較でも、収益力が1・5倍の差があることが報告されています。

創業から10年の生存率は6%、20年の生存率は0.3%（1000社で3社）と厳しい実態であり、アフターコロナでは更に厳しくなることでしょう。

・注) 生存率の統計データ解析には諸説ありますので、ご注意ください。

4) 手順通りに作れば、どなたでも作れます。

達成したい目標がアリアリとあり情熱があれば、作れますので手順は「理念経営実戦のすすめ」を参照ください。

<https://rinenkeieishi.net/media/index.html>

◆ 本「理念経営実戦のすすめ」を無料で提供いたします。

(ただし、送料として100円だけご負担ください。)

<https://rinenkeieishi.net/contact/form.php>

2. 経営理念は企業文化のシンボル

・「社是・社訓」や共通の価値観を共有したチーム意識を持つために、掲げている企業が多くあると思います。

「社是・社訓」はどちらかといいますと、守るべきことや考働基準を示しています。

(1) 経営理念は、守るべきことではなく、皆で実現したいことや、次世代に受け継ぐ創業の精神、社会的使命(貢献したいこと)等を記します。

1) 私のやり方は、念いを強くして、インスピレーションが降りてくるようにします。

・眠っている時に降りたら、起きた時すぐにメモします。

・ほろ酔いの時には、その場でメモを取ります。

・会議やスポーツ等をやっている時は、すぐメモを取ります

そうして、集めたメモを確認して、一番理念にピッタリとした言葉を選びます。複数人で作る時もメモを集めて皆で討議しながら皆が共感できる言葉を選択して、文章をリライトして決めます。

2) 企業の関係者の人々に発信します。HP や広報物にも載せるとコンプライアンスは高まるでしょう。

(2) 理念経営では、その上位概念に「存在理念」を掲げています。

<https://rinenkeieishi.net/about/index.html>

図を見ていただくと理解しやすいですので、参照してください。

存在理念は、何のためにこの事業を進めるのか、企業の存在意義を掲げた「錦の御旗」あります。この理念に共感した人が、企業経営に参画し支援してくれるのですから、是非作ってみてください。

* 理念経営

<https://rinenkeieishi.net/about/index.html>

* お問い合わせ・◆本「理念経営実戦のすすめ」を無料で提供いたします。

(ただし、送料として 100 円だけご負担ください。)

<https://rinenkeieishi.net/contact/form.php>

ご愛読ありがとうございます。

著者：(株)I&C・HosBiz センター

Captain 平本 靖夫

プロフィールは

<http://rinenkeieishi.net/corporate/index.html#hiramoto>

~~~~~

バックナンバーは下記の URL を確認してください。

【1】 #505号・・・21・07・02(金)・・・バックナンバー

[https://rinenkeieishi.net/mail\\_magazine/hayabusa.php](https://rinenkeieishi.net/mail_magazine/hayabusa.php)

~~~~~ 次回予告 ~~~~~

皆様のコメントを励みにして、航海を持続いたしますので、重ねてご支援ご鞭撻をよろしく願います。

◆次号 第507号は、

第2章「理念経営の実務と実際」を5回シリーズでお届けしています。

第4回「戦略的創客実戦理念経営・経営計画」と「CAT」を解説いたします。

21・07・16（金） 著者：Captain 平本 靖夫 で、お届けします。

最後までお読みいただき感謝いたします。本当にありがとうございます。

では、また次号で元気にお会いしましょう！

◆発信日・・・毎週・金曜日

◆発行責任者・・・Captain 平本 靖夫

◆編集長・・・岩下一智・(株)I&C・HosBiz センター 執行役員

マーケット・クリエイター(MRC)・・・CSA 開発推進責任者

プロフィール

<https://rinenkeieishi.net/corporate/index.html#iwashita>

◆お問い合わせ・質問は

メールアドレス：kazu_zohan@hosbiz.net

発行責任者：Captain 平本 靖夫、 編集長：岩下 一智 MRC

◆本「理念経営実戦のすすめ」を無料で提供いたします。(ただし、送料として100円だけご負担ください。)

<https://rinenkeieishi.net/contact/form.php>

* 配信解除URL：配信停止をご希望の際は、以下のアドレスをクリックしてください。

[__stop__](#)